

株式会社佐賀銀行 総合企画部  
〒840-0813 佐賀市唐人二丁目7番20号  
TEL 0952-24-5111(代) <https://www.sagabank.co.jp>

2022年08月発行



TOM AND JERRY and all related characters and elements © & TM Turner Entertainment Co. (SZ2)

このまちで、あなたと…金融の枠を超えて  
地域の価値向上を実現する銀行グループ

# THE BANK OF SAGA REPORT 2022



2022年4月、私たちは佐賀銀行グループの一員となり、  
社会人としての第一歩を踏み出しました。  
「このまちで、あなたと…金融の枠を超えて地域の価値向上を実現する  
銀行グループ」を目指し、その一員としての役割を担っていけるよう  
地域社会発展のために、日々努力してまいります。

2022年度 新入行員一同



## 目次

当行の基本的な考え方	03
第17次中期経営計画	04
地域の皆さまとともに～サステナビリティについての取組み～	05～10
地域の皆さまとともに～地域経済活性化への取組み～	11～12
ビジネスステージに合わせた万全なサポート	13～14
ライフイベントに合わせた万全なサポート	15～16
デジタルテクノロジーの活用	17～18
関連会社の紹介	19
コンプライアンス・リスク管理について	20
業績ハイライト	21～22



平素より私ども佐賀銀行グループをご利用、お引き立ていただきまして、誠にありがとうございます。

当行グループは、2022年度を初年度とする「第17次中期経営計画」において、目指す姿として「このまちで、あなたと…金融の枠を超えて地域の価値向上を実現する銀行グループ」を掲げております。

当行グループ全体がコンサルファームとして、お客さま・地域の課題解決のご支援に全力で取組み、地域社会・経済の持続的発展に貢献してまいります。

今後とも皆さまのご支援、ご愛顧を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

取締役頭取 坂井 秀明

## 当行のプロフィール

創 業	1882年3月9日	店 舗 数	103か店(佐賀県61か店 福岡県38か店 長崎県 3か店 東京都 1か店)
設 立	1955年7月11日		上記の他店舗外ATM(現金自動設備)設置66か所 (休止中の1か所は含みません)
資 本 金	16,062百万円	従 業 員 数	1,212名
本店所在地	佐賀市唐人二丁目7番20号	株 主	7,827名

(2022年3月31日現在)

## ～未来をみつめ、地域の発展を願って～

### 経営理念

私ども佐賀銀行は「地域密着と健全経営」に徹し、地元金融機関として良質な金融サービスを提供し、業務を通じて地域社会の発展に奉仕します。

### 経営の基本方針

#### 地域社会の発展に奉仕する

地域に根をおろす地元の銀行として、地場産業の振興・発展をお手伝いするとともに、地域社会の皆さまの豊かな生活づくりと地域文化の向上にお役に立つよう努めます。

#### 顧客および株主の信頼に応える

お客さまにご満足いただけるサービスの向上を目指します。  
また、時代の変化に積極的に対応した経営によって株主の皆さまの期待にお応えします。

#### 従業員の福祉を向上させる

人間尊重の風土を育むとともに、よりよい職場環境の醸成によって行員一人ひとりの豊かな生活づくりを目指します。

### 中期経営計画

金融機関を取り巻く環境が従来にも増して激しく、かつ大きく変わろうとする中で、当行グループは確固たる営業基盤と強靱な経営体質を築くため、3か年計画の中期経営計画を策定しております。

「第17次中期経営計画(2022年4月～2025年3月)」の詳細は、次のURLからご覧いただくことができます。

当行ホームページアドレス <https://www.sagabank.co.jp>

当行は、第17次中期経営計画(2022年4月1日～2025年3月31日)において、当行グループのシナジーを発揮し、地域やお客さまの課題解決のため、「既存事業の変革」と「新しい事業領域への挑戦」により事業領域を拡大することで、金融の枠を超えて地域の価値向上を実現する銀行グループを目指します。

### 経営理念

「地域密着と健全経営」に徹し、地元金融機関として良質な金融サービスを提供し、業務を通じて地域社会の発展に奉仕します。

### SDGs宣言

佐賀銀行グループは、地域の社会、経済が持続的に成長・発展することに貢献するため、国連が定めたSDGsの趣旨に賛同し、全役職員が高い責任感を持って取組むことを宣言します。

このまちで、あなたと…

### 基本方針

- 一. 地域社会の発展に奉仕する
- 一. 顧客および株主の信頼に応える
- 一. 従業員の福祉を向上させる

### 第17次中期経営計画

【目指す姿】

このまちで、あなたと…

～金融の枠を超えて地域の価値向上を実現する銀行グループ～

### 全体戦略イメージ

## 佐賀銀行グループ全体をコンサルファームへ

事業者さま、個人のお客さま、地域にとって

何でも「役に立つ」

何でも「相談できる」

何でも「話せる」

## サステナブルなビジネスモデルの確立

- 1 将来のための情報ストックに注力し、「狩猟型」から「農耕型」の営業スタイルへ  
・将来のための情報=ビジネスの種をお客さまとともに育て伸ばしていく「農耕型」の営業スタイルへ転換します。
- 2 個店→ブロック→ブロック連携→佐賀銀行グループ一体となった営業態勢へ  
・お客さまの課題解決のご支援を、個店単位・ブロック単位から佐賀銀行グループ一体となった取組みに向上させます。

顧客起点(より近く)

コンサル強化(より深く)

サステナブル(より永く)

# 地域の皆さまとともに ～サステナビリティについての取り組み～

当行は、経営理念、経営の基本方針のもと、これまでもさまざまな社会活動や地域貢献活動に取り組んでまいりました。これからも事業を通じて地域社会の発展に貢献し、「持続可能な地域社会の実現」を目指してまいります。

## 「佐賀銀行グループSDGs宣言」の制定について

2019年10月1日に佐賀銀行グループは、国連が定めたSDGs（持続可能な開発目標）の趣旨に賛同し、「佐賀銀行グループSDGs宣言」を制定いたしました。

### 佐賀銀行グループSDGs宣言

佐賀銀行グループは、地域の社会、経済が持続的に成長・発展することに貢献するため、国連が定めたSDGs（持続可能な開発目標）の趣旨に賛同し、全役職員が高い責任感を持って取り組むことを宣言します。

### 「TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）」提言への賛同を表明

当行は、2010年10月に「環境方針」を制定し、私たち佐賀銀行グループが地域社会の持続的発展に貢献するためには環境問題に前向きに取り組むことが必要不可欠であるという認識のもと、環境に配慮した商品やサービスの提供など事業活動を通じて環境保全に努めてまいりました。

一方で、近年は世界中で異常気象による自然災害が頻発し、当行営業エリア内におきましても甚大な被害が発生するなど、気候変動は地域社会や経済に大きな影響を及ぼす可能性を含んでおります。

こうした状況を踏まえ、当行はTCFD提言に賛同し、気候変動がお客さまや当行グループに与える影響を把握し、リスクや機会に関する積極的な情報開示に取り組んでまいります。



### 佐賀銀行グループ内の具体的な取り組み

- 当行グループが排出する温室効果ガスを2030年度に2013年度比46%削減
- 行内のペーパーレス化推進のための仕組みづくりおよび廃棄用紙を行内で再生・循環する仕組みづくり
- 行内のSDGsに対する理解度100%達成※理解度は行内アンケートにて計測
- 省エネ促進のため行内LED化100%達成（法定部分除く）
- 当行グループが排出する温室効果ガスの可視化および地域への横展開により地域脱炭素化を牽引



## 持続可能な地域社会実現のための具体的な取り組み

### 【地域支援戦略】

- 地域企業の持続的発展のための事業支援・再生支援
- 地場産業の育成のための創業支援コンサルティング
- 若者の地域定着・還流のための雇用創出、人材紹介
- 産・官・学・金の連携強化による地域の脱炭素化推進



### 【組織戦略】

- 多様な働き方ができる環境の構築
- 中途採用、リファラル採用の強化（UIターンの促進）
- 透明性のある組織運営のためのガバナンス態勢構築
- 女性や若手社員の能力発揮を促進する仕組みづくり



### 【DX戦略】

- オンラインサービスの拡大による利便性向上
- お客さまへのITツール導入、業務のDX支援
- オンライン商談会によるお客さまの新規ビジネス機会創出
- 行内外のITリテラシー向上により技術革新を促進



### 【市場運用戦略】

- グリーンボンドへの投資
- ESG関連 ETF、ファンド、株式への投資
- ESG関連 私募債を通じたお客さまの資金調達



## 当行の取組み事例

### Environment (環境) 保護への取組み



#### 河川清掃活動「クリーン河童作戦」

1997年8月から環境美化活動の一環として、佐賀市の護国神社周辺の多布施川の清掃を「クリーン河童作戦」と名付けて、本部および佐賀市内店舗の行員や家族約100名が参加し、河川沿いの住民の方々の協力を得ながら行っております。



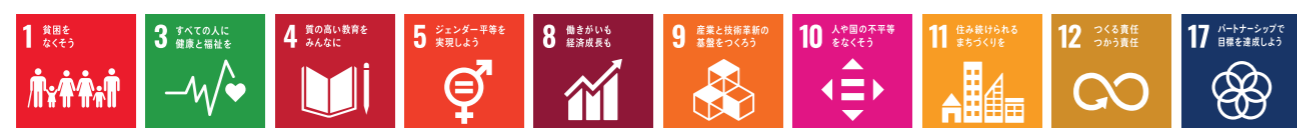
#### ペーパーレス化

印刷コストの削減および業務効率化を図るとともに行内還元資料などの電子化を進め、紙の使用量削減に努めています。

#### 省エネ推進運動への取組み

省エネルギー対策の強化を図るため、空調機・冷暖房施設、照明、パソコン、端末、コピー機等の節電に行員一人ひとりが取組んでいます。また、地球温暖化防止に向けた温室効果ガス削減への取組みとして、クールビズおよびウォームビズを実施しております。さらに、使用電力をCO2フリー電力に切り替え脱炭素化に向け取組んでいます。

### Society (地域社会) 課題解決に向けた取組み



#### 一般財団法人 佐賀銀行社会福祉基金

1975年の佐賀銀行創立20周年を記念して、社会福祉の充実と地域社会の発展に貢献することを目的に設立されたもので、佐賀銀行役員から寄せられる寄付金などを加えて運営されています。

佐賀県内の福祉団体などへ助成金を贈呈しており、当行は、同基金を通じ社会福祉充実のお役に立ちたいと考えています。

#### 一般社団法人 佐賀銀行文化財団の活動

1990年12月、当行の創立35周年を記念し、美術・音楽・演劇等を通して文化の向上を図り、豊かな地域社会づくりに寄与することを目的に設立されました。この記念事業は、地元の将来性ある若手芸術家を育成するために、同財団より贈られた「新人賞」の受賞者の協力を得て行われるもので、それぞれの分野において、現在ご活躍中の方々の作品や演奏をお楽しみいただけるものと思います。

今後も文化財団新人賞贈呈式など地域の皆さまへの文化情報の発信や若い芸術家の育成など地域文化振興のお手伝いをしていきたいと考えています。



#### さぎんSDGs 私募債「地域の芽 未来の芽・育む債」

2020年6月1日より、『さぎんSDGs 私募債「地域の芽 未来の芽・育む債」』の取扱いを開始いたしました。

SDGsへの取組みが全国的に広がる中、SDGsの取組みを後押ししていくため、本商品において寄付内容を拡大し、資金提供を通じて、法人のお客さまの多様化する資金調達ニーズにお応えし、お客さまとともにSDGsの普及拡大や社会的課題解決に向けた取組みを行ってまいります。



#### 「さぎんSDGs 取組支援・宣言サポートサービス」の取扱いを開始

2022年1月より、地元企業のSDGsへの取組み促進に向け、SDGsへの取組み状況の確認と必要対応事項の整理から、対外PR支援までを行う法人向けサービス「さぎんSDGs 取組支援・宣言サポートサービス」の取扱いを開始しました。当行所定のヒアリングシートにより、現状のSDGs取組状況を把握・分析し、お客さまのSDGsに関する取組み評価をフィードバックします。現状のSDGs取組み評価に基づき、SDGs宣言項目について策定支援を行い、お客さまの希望に応じて当行からニュースリリースを実施しPR支援を行っております。



#### SDGs 異業種交流会の開催

新型コロナウイルスで地域社会・経済が大きな影響を受けている現状において、各事業者の方や地域が抱える課題などを、お客さまとともに解決の道を探る議論は「withコロナ」の中でも継続していく必要があるものと考え、佐賀および福岡を9ブロックに分け2021年11月~12月にかけてハイブリッド形式(リアルとリモートの併用)で開催いたしました。当交流会を機に地域活性化につながるビジネスの創出につながっています。



#### 海外ビジネスコンサルティングによりアジア輸出が実現

2020年4月よりお客さまの輸出、輸入、進出など海外展開を支援する「海外ビジネスコンサルティング」を開始いたしました。このコンサルティングによって、5社(佐賀県産の生れんこん、白いちご、日本酒、日用品、福岡県産の八女茶)の香港・シンガポール初輸出が実現しており、今度も定期的な輸出が見込まれます。

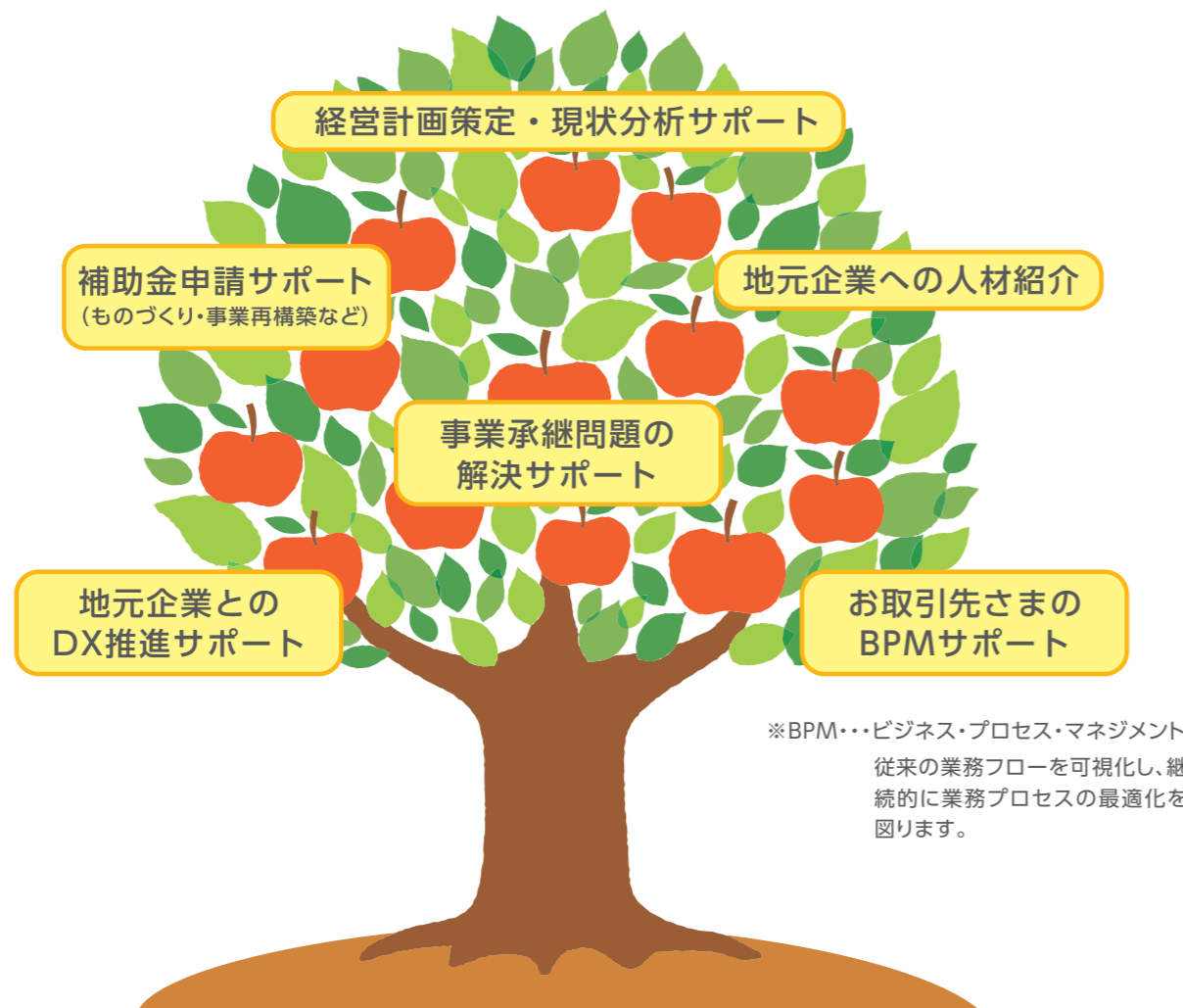




事業者さま向け経営コンサルティングサービスの拡充

佐賀銀行グループは、地域のお客さまの支えをいただき、今まで培ってきたさまざまな企業経営に関するノウハウを活用して、地域企業の経営活動にお役に立ちたいとの思いから、法人経営に関するコンサルティングサービスを提供しております。

成果が続々結実中!!



事業者さま向け経営コンサルティングサービスのメニュー

1 事業承継・M&A	2 IT/DXコンサル	3 人事コンサル	4 人材紹介
5 経営計画策定	6 補助金申請支援	7 海外ビジネス	

グループ会社・外部との連携

(株)オプティム様との合併会社 (2020年6月設立)

【合併会社:オプティム・バンクテクノロジーズ(株)】

佐賀銀行 × OPTiM

AI・IoTによる

人材育成支援

地域ベンチャー支援

金融ソリューション提供

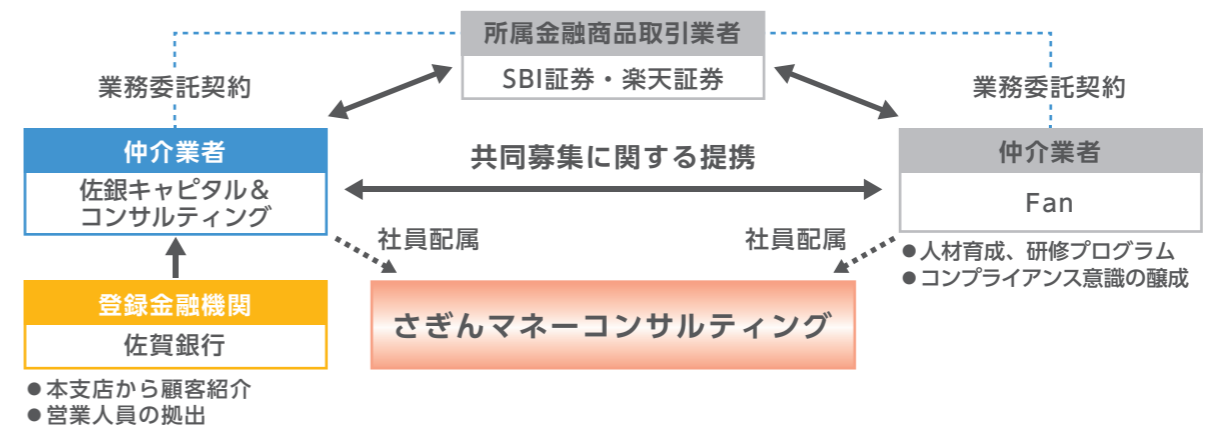
法人ソリューション提供

これまでにオプティムとは、ATM監視システムの共同開発、IoTを活用した在宅医療サービス(スマートホームメディカルケア)のお取引先さまへの提供で連携しています。

(株)佐銀キャピタル&コンサルティング

2021年11月より金融商品仲介業務開始

株式会社佐銀キャピタル&コンサルティングは、これまで行ってきた投資業務等に加え、グループ一体となってお客さまに対する資産運用サービスを一層充実させるため、金融商品の販売仲介サービスの提供を開始することいたしました。



地域商社【さぎんコネクト(株)】(2021年10月設立)



さぎんコネクトは地域産品の販売においてもさまざまなパートナーとコラボします。お客さまに売上と情報を選元することで、より魅力ある商品開発も行い、好循環を創出し、持続的な社会の実現を目指してまいります。

# ビジネスステージに合わせた 万全なサポート

## 創業

創業や新分野への進出等を目指すお客さまのご相談窓口として、地域の創業や新規事業展開を専門スタッフにより強力な態勢でサポートします。

### 地域支援機関

- 佐賀県内各自治体
- 佐賀県商工会議所連合会
- 佐賀県産業振興機構
- 地域経済活性化支援機構

### 資金調達

- 佐賀銀行
- 佐銀キャピタル&コンサルティング
- 日本政策金融公庫佐賀支店



営業店

営業支援部  
(さぎん創業ステーション)

- 創業時や創業後の課題に関するご相談対応
- 創業資金の調達支援
- 創業に関するセミナー・相談会の実施

### 研究機関

- 佐賀大学

### 情報提供

- 外部専門家

## 成熟

外部専門機関と連携し、事業承継のお悩みや後継者不在の課題解決のサポート体制を強化しています。



お客さま

相談

対策提案



連携

佐賀県事業引継ぎ支援センター  
福岡県事業引継ぎ支援センター  
外部提携先

営業店

協働

営業支援部

- 事業承継
- M&A 等

## 成長

ビジネスマッチングや海外ミッションの派遣等も活用し、事業拡大や海外ビジネス等の相談・支援を行っています。

【商談会・セミナー等の開催(販路拡大・海外関連・人材育成・医療介護)】



地方銀行共催「フードセレクション」



食品商談会基礎講座  
もしくは販路開拓セミナー



食のWEB商談会

### その他

#### 人財育成

…「新入社員セミナー」  
「リカレント教育」

#### 医療・介護

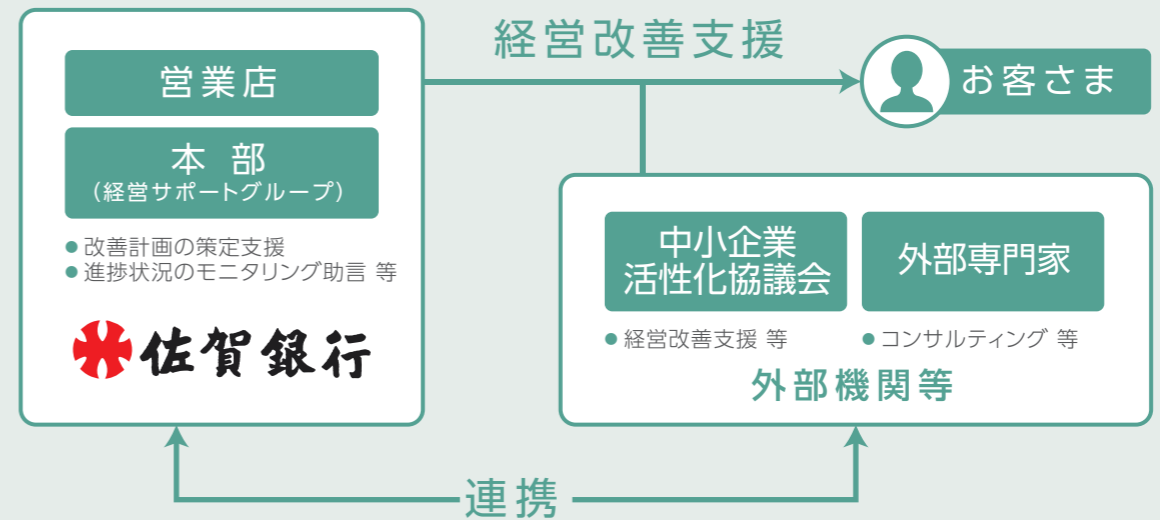
…「さぎん医療福祉経営  
セミナー」等



佐賀福岡ビジネス交流会

## 経営改善・事業再生等の支援

企業再生を主体的に取り組む部署として、本部(営業支援部)に経営サポートグループを設置し、本部・営業店一体となり、さらには外部機関と積極的に連携しながら経営改善等の支援を行っています。



創業から経営改善・事業再生等の支援までコンサル領域を拡大し、お客さまのライフステージに応じた適切なソリューションを提供します。



# ライフイベントに合わせた 万全なサポート

人生100年時代における生涯コンサルタントとして、お客さま一人ひとりの  
ライフプランの実現をサポートします。

## ■ ジェロントロジー期

相続・贈与を見据えた  
コンサルティング

遺言信託、遺産整理・・・

相続発生後、お手続きでお困りのご家族をサポート

### 遺産整理業務のご案内

煩雑な相続に関するお手続きを  
お忙しいご家族に代わってお手伝いします。

このような方はぜひご相談ください。

- 仕事で忙しく相続手続きの時間がない
- 取引金融機関が多い
- 不動産の相続登記を専門家にまかせたい
- 高齢のうえ子供が近くいないため  
手続きに苦労している
- 相続人数が多い、または遠方で  
住んでいる相続人がいる

遺言書作成から遺言執行までトータルサポート

### 遺言信託業務のご案内

遺言書作成に関する事前のご相談、遺言公正証書の作成・保管、  
相続開始後の遺言執行手続をお手伝いします。

このような方は  
ぜひご相談ください。

- 事業を継ぐ後継者へ相続財産を多く渡したい
- 最後の世話をしてくれる子供へ相続財産を多く  
渡したい
- 子供がいないので全財産を配偶者に相続さ  
せたい
- 忙しい家族のために相続開始後の煩雑な手  
続きを専門家にまかせたい

## さぎん家族信託 サポートサービス

たいせつな家族の  
これからのこと

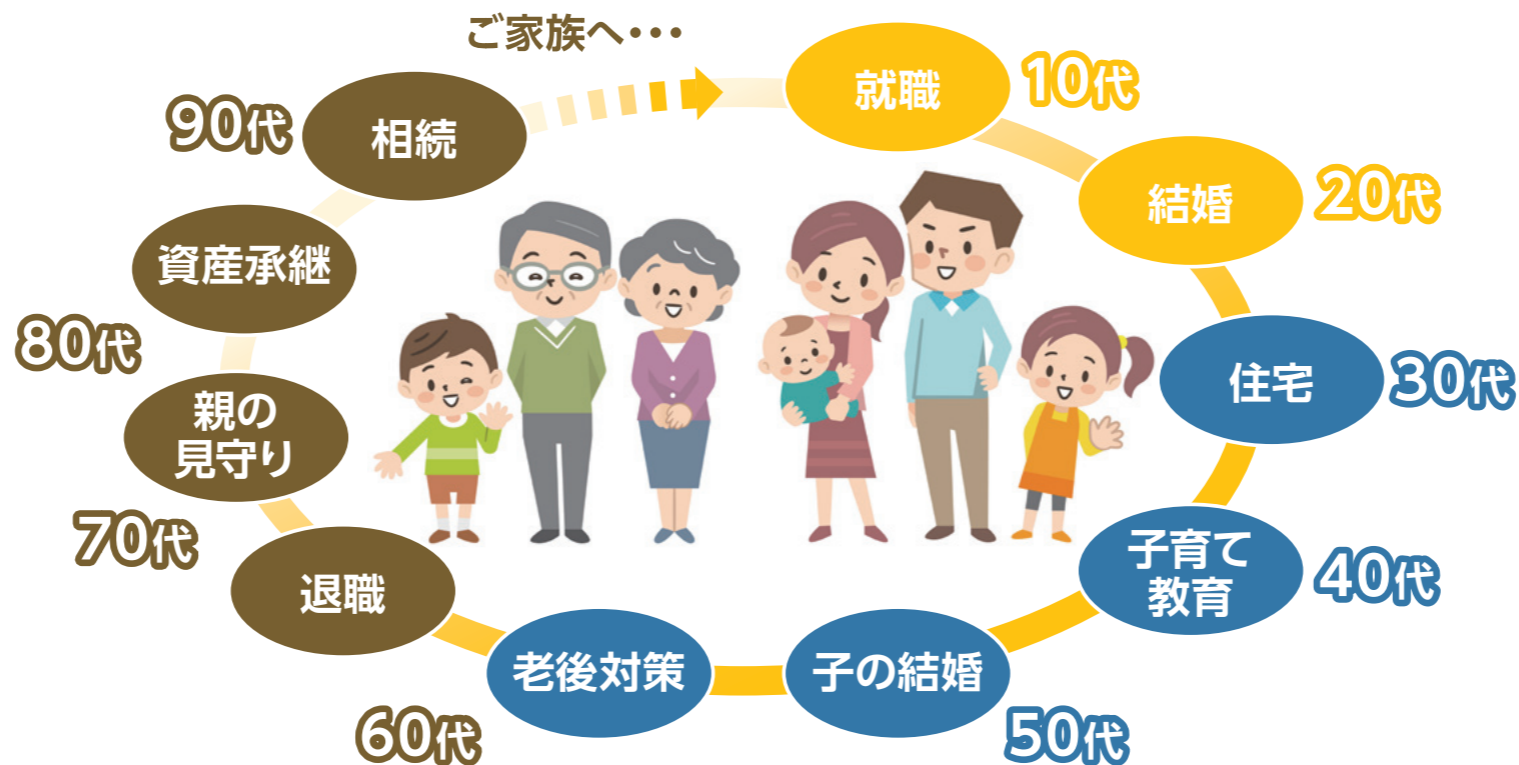
資産を持つ人（委託者）が  
信頼できる家族（受託者）に  
家族信託を行うことで財産管理や資産承継を  
円滑に実現することができます。



## ■ 資産形成期

ライフプランに応じた  
コンサルティング

資産運用、住宅ローン、  
教育ローン、保障型保険・・・



## ■ 資金需要期

長期的な資産形成に向けた  
コンサルティング

積立投信、オートローン・・・

### さぎんオートローン

ご利用金額  
最大1,000万円まで

専任の資産運用アドバイザーが  
お申し込みもOK!

返済期間  
柔軟に選べます!



アプリで  
収支管理



ネットで、カンタン。いつでも、どこでも。

### らくらくe投信

さぎんの「らくらくe投信」なら、初心者でも分かりやすく、最新のe-サービス  
で、上手に投資信託の活用ができます。あなたも、さぎんで、はじめてみませんか？

さぎんのネット投資信託なら、簡単にはじめられます！



### さぎん Campus

教育ローン

保証料込み+団体信用生命保険付き。



### さぎん たまるんです

毎月5千円から自動積立投信

気軽に始められる  
投資信託です。  
初めての方に  
おすすめします。

「たまるんです」の特徴

- 毎月決まった金額の  
投資信託を自動的に  
ご購入いただけます。
- 毎月のご入金金額は  
5千円以上1千円単位  
です。
- セカンドライフの準備  
など長期的な資金計画  
に最適です。

さぎん 佐賀銀行

### さぎん マネー & ライフ プランブック

さぎんが、あなたの未来をサポートします。



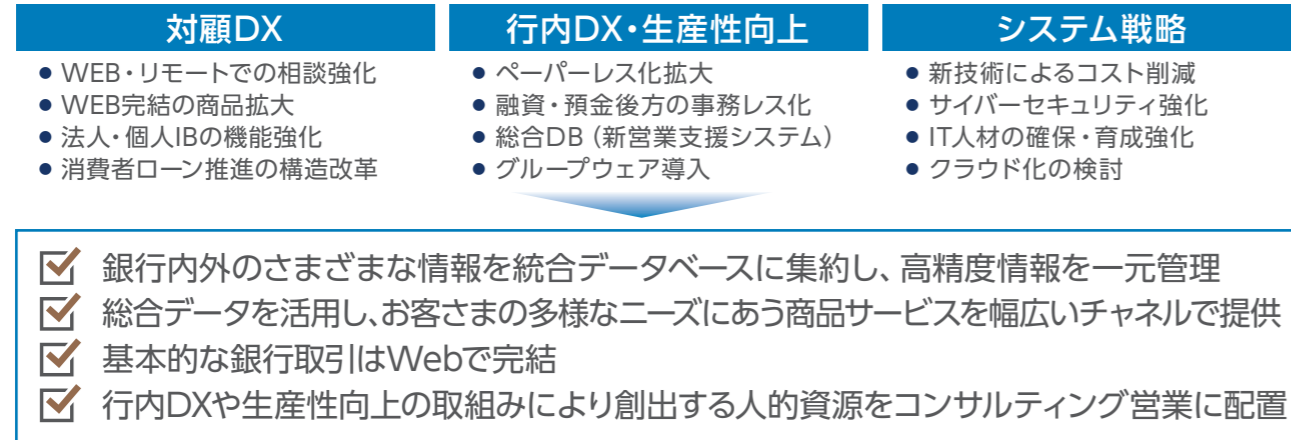
さぎん 佐賀銀行

# デジタルテクノロジーの活用

## DX戦略について

キャッシュレスの進展等によるお客さまのニーズの変化に対応するため、人(リアル)とデジタルを融合したサービスを提供し、地域、企業、個人のお客さまの利便性向上や、サステナブルな地域社会の実現を目指してまいります。

※DX (デジタルトランスフォーメーション) : 企業がビジネス環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立すること。



地域、企業、個人のお客さまの利便性向上

サステナブルな地域社会の実現

## 1 対顧DX

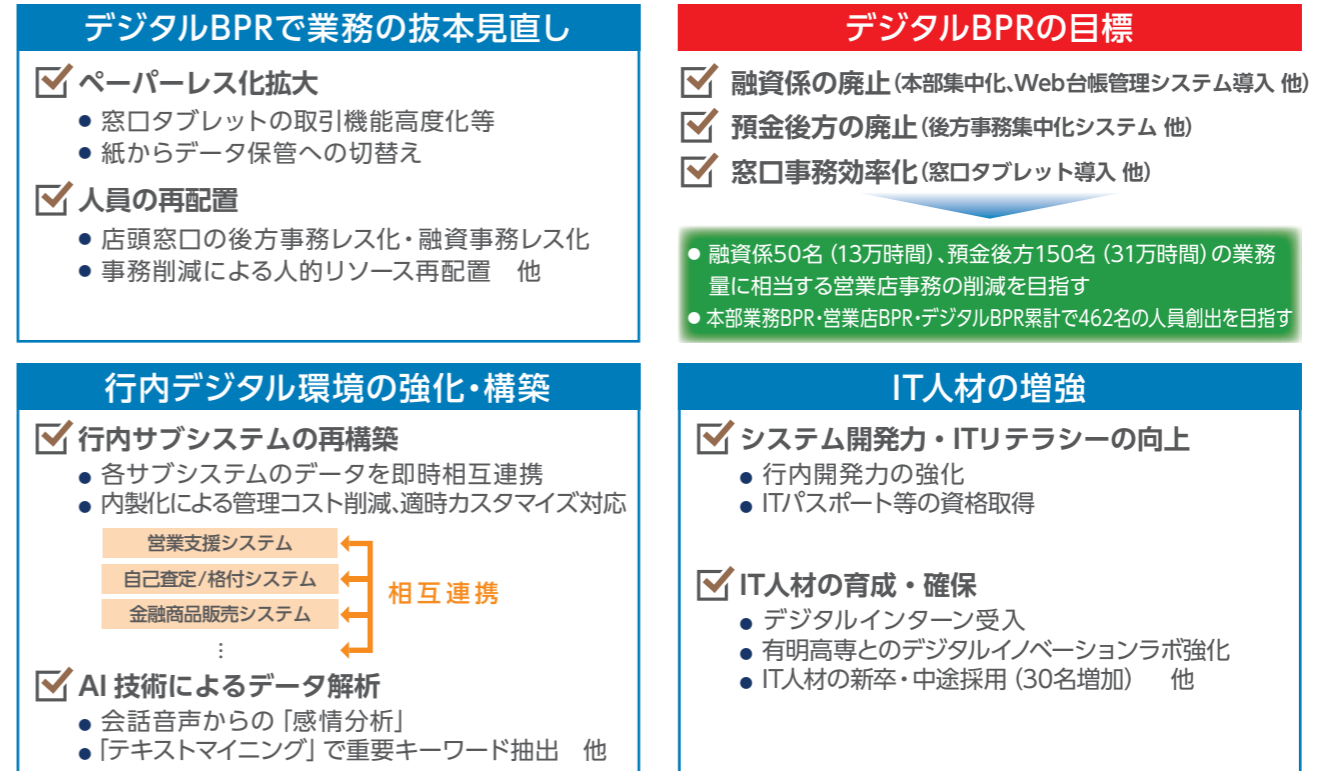
営業店窓口やスマートフォン等の顧客インターフェースのデジタル化により顧客利便性の向上を図るとともに、人による相談・提案時間を捻出することで、お客さまそれぞれのステージに応じたサポートを行ってまいります。

『個人と法人』『金融と非金融』をシームレスに繋ぐマネーサービスの提供



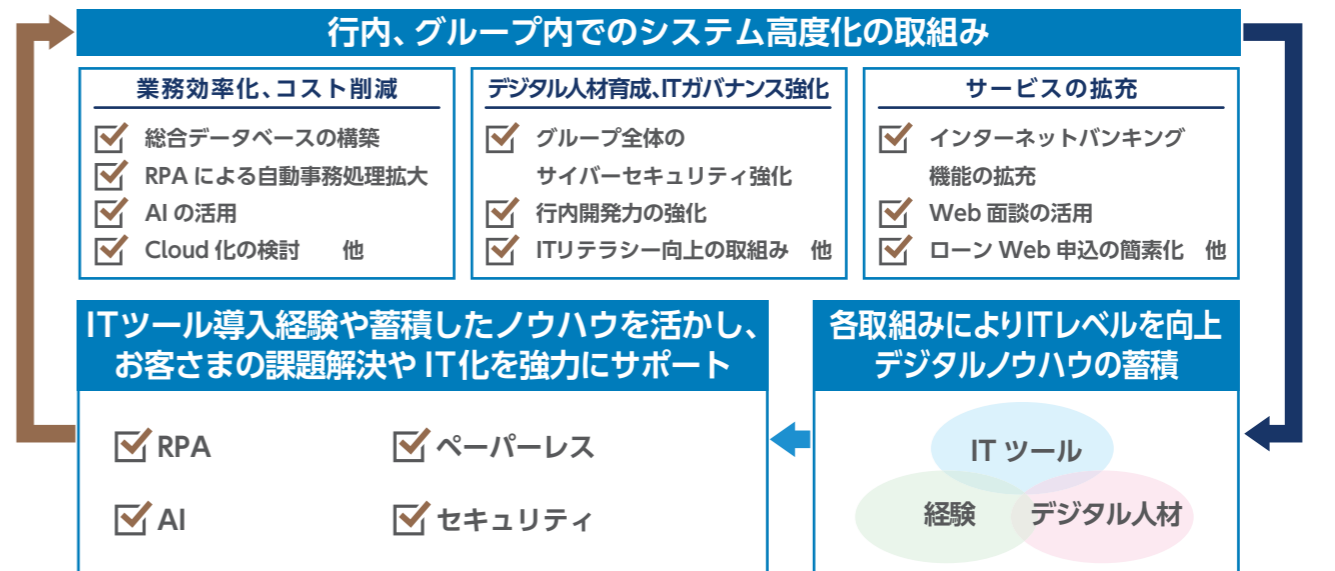
## 2 行内DX

業務効率化・事務削減に取組み、営業活動に注力できる態勢を構築します。また、IT人材については、行内全体のリテラシー向上のため、行員向けIT関連研修の充実を図るとともに、各種IT資格の体系化、計画的な保有者の増加に取組む他、新たなIT人材確保のため、新卒者を対象としたデジタルインターンシップの実施や、中途採用の強化を図ります。



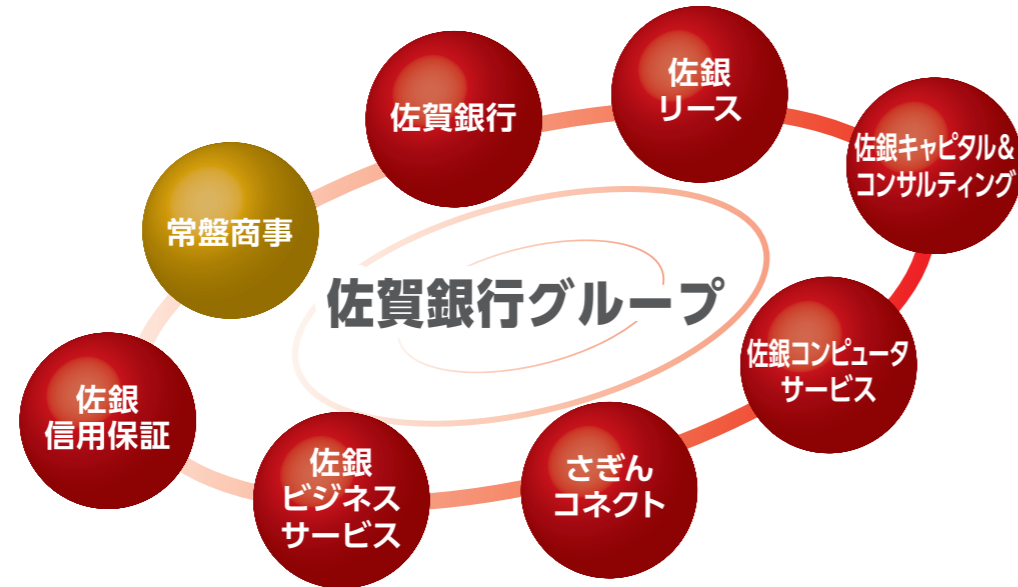
## 3 システム戦略

新技術を活用した業務効率化とコスト削減、サービス拡充、デジタル人材育成に取組みます。また、高度化するサイバー攻撃への対応等によるグループ全体のITガバナンスの強化や、デジタル人材の育成・確保に積極的に取組んでまいります。



## 金融の枠を超えて地域を支え続ける総合サービス企業グループ

10年後のありたい姿“総合サービス企業グループ”を目指して、これまで以上に当行グループのシナジーを発揮し、地域やお客さまの課題解決のため、「既存事業の変革」と「新しい事業領域への挑戦」により事業拡大することで、金融の枠を超えたサービスを提供していきます。



**SLC 佐銀リース株式会社**

**リースの対象物件**

- ・情報通信機器
- ・産業機械
- ・土木建設機械
- ・医療機器
- ・自動車
- ・事務用機器
- ・工作機械
- ・輸送用機械
- ・商業用機器
- ・エコロジー関連機器

**SBS 佐銀ビジネスサービス株式会社**

**職業紹介事業**  
**佐賀銀行からの業務受託**

- ・文書等の本支店間集中発送業務
- ・営業店業務精査事務代行業務
- ・債権書類等の管理、精査業務
- ・佐賀銀行研修所管理業務 他

**SCG 佐銀信用保証株式会社**

**信用保証業務**

- ・お客さまの債務保証

**SCS 佐銀コンピュータサービス株式会社**

**ソフトウェア開発**

- ・販売管理システム
- ・工場原価管理システム

**ITコンサルティング**

- ・データ分析サービス等

**株式会社 佐銀クレジット＆コンサルティング**

**投資支援事業**

- ・ベンチャー起業
- ・6次化支援
- ・観光

**コンサルティング業務**

- ・事業承継
- ・M&A

**SAGIN Connect さぎんコネクト株式会社**

- ・卸売業
- ・商談会
- ・クラウドファンディング 等
- ・小売業
- ・EC

**TOKIWA 常盤商事株式会社(緊密会社)**

- ・損害保険代理店業務
- ・生命保険代理店業務
- ・共済協同組合代理所業務
- ・不動産業務
- ・建設業
- ・建築設計監理業務
- ・太陽光発電他関連機器の販売および取付工事業務
- ・生活関連物資の斡旋および販売業務
- ・健康補助食品販売
- ・ゴルフ会員権売買
- ・斡旋業務

## コンプライアンス

多くのお客さまの大切なお金や情報を取扱う当行にとって、最も重要なことは、お客さまや地域社会から揺るぎない信頼を得ることです。当行は、「コンプライアンスの徹底と顧客本位の業務運営を全ての活動の前提かつ基本」と位置づけ、適切なガバナンス態勢の維持・向上、管理態勢の能動的な改善による自浄作用のさらなる発揮に努め、全行的なコンプライアンス態勢のさらなる強化を進めてまいります。

## リスク管理

金融業務が一段と多様化、高度化する中で、リスクも多岐にわたり複雑化しています。複雑化に伴い、金融機関はさまざまなリスクに対応する必要があります。当行では、適切な管理を行うため、戦略目標を踏まえた「リスク管理方針」を定め、現実に存在するリスクを的確に把握し、発生可能性を認識したうえで、発生回避および発生した場合の対応に努めております。リスクベース監査態勢の強化をベースとして、リスクの防止・軽減・極小化を進め、適正なリスクテイクによる経営の健全性向上の実現を図るべく、リスク管理態勢のさらなる強化を進めてまいります。

## マネー・ローンダリング

マネー・ローンダリング等の犯罪防止対策は、重要な経営課題の一つと位置づけ取組みを強化します。マネー・ローンダリング等防止に係る行内態勢を一元化し、より適切な態勢整備を進めるため、2019年4月に業務管理サポート部内に「マネー・ローンダリング対策室」を設置し、ITシステム活用によりマネー・ローンダリング等防止の高度化を図り、継続的な顧客管理により実効性を向上させます。

また、役職員に対する指導・研修等をさらに充実させ、マネー・ローンダリング等防止の重要性を周知徹底するとともに窓口等での堅確な事務処理に努めます。

## 地域の皆さまとともに

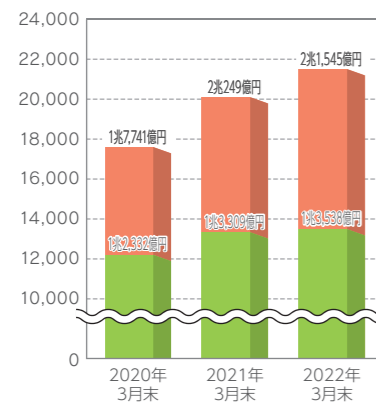
### 地域貢献活動～より豊かな地域社会づくりを目指して～

当行は、地域に根をおろす地方銀行として、地場産業の振興・発展をお手伝いするとともに地域社会の皆さまの豊かな生活づくりと地域文化の向上のお役に立つことを使命と考えております。

#### 銀行業務を通じた地域貢献

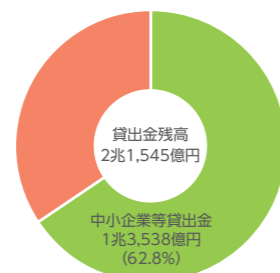
当行では、地域の企業や個人事業主の皆さまの事業に必要な運転資金、設備資金等、さまざまな資金需要に積極的にお応えしております。

■貸出金に占める  
中小企業等貸出金の残高

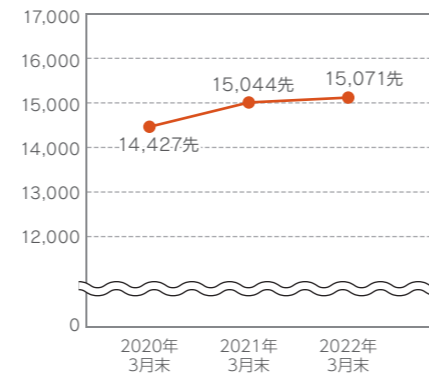


2022年3月末の中小企業等貸出金残高は1兆3,538億円と、貸出金に占める割合は62.8%となっております。

■貸出金に占める  
中小企業等貸出金の比率



■事業者先数の推移



事業者先数につきましては、事業性評価に基づいた提案力を強化し、創業、成長、事業承継などビジネスステージに応じた適切な支援を行うことにより増加しております。

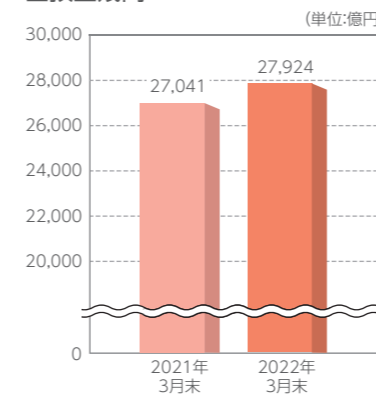
(注) 中小企業等とは、資本金が3億円(ただし、卸売業は1億円、小売業、サービス業は5千万円)以下の会社または常用する従業員数が300人(ただし、卸売業、サービス業は100人、小売業は50人)以下の会社および個人をいいます。

### 預金・貸出金等の状況

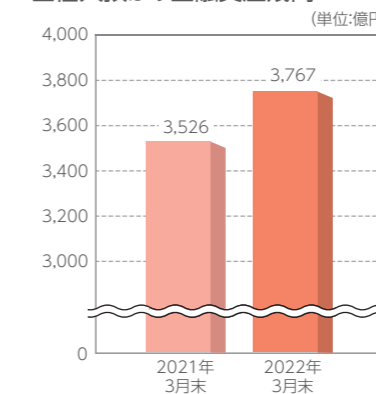
2022年3月末の預金残高は、個人預金が674億円、一般法人預金は103億円伸びたことで、前期末比882億円増加し2兆7,924億円となりました。

貸出金残高に関しましても、政府系向けや中小企業さま等への貸出が増加したことで、前期末比1,295億円増加し2兆1,545億円となりました。

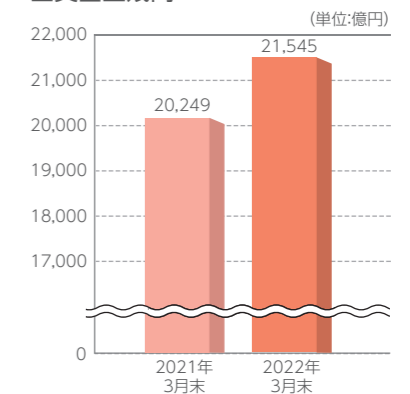
■預金残高



■個人預かり金融資産残高



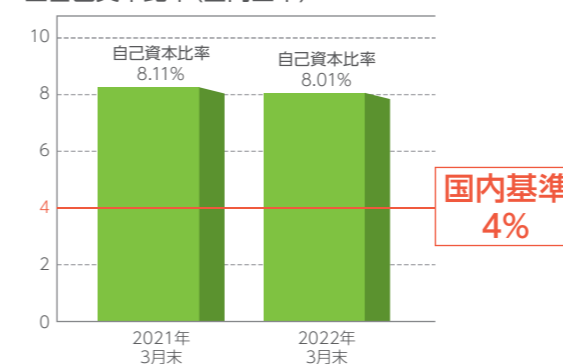
■貸出金残高



### 自己資本比率

自己資本比率(国内基準)は、前期末と比べて利益の積み上げ等により自己資本の増加があったものの、リスクウェイトの高い貸出金の増加を主因にリスクアセットの増加があったことにより、前期末比0.10ポイント減少し8.01%となりました。

■自己資本比率(国内基準)



■自己資本額(国内基準)

